

令和 8 年度 63 回生 授業概要（シラバス）

科目名	成人看護援助論Ⅳ (血液・造血器看護)	分野/教育内容	専門分野/成人看護学
開講年次・時期	2 年後期 令和 8 年 11 月	単位数/時間	1 単位/30 時間 本科目は以下の 3 単元で構成される ・ <u>血液・造血器看護</u> ：10 時間 ・ 脳神経系看護：10 時間 ・ 内分泌・代謝看護：10 時間
担当講師名	村井 優子	所属・役職	宮古高等看護学院
		資格・免許	専任教員・看護師
授業の概要	血液・造血器疾患を有する人々の健康回復にむけ、具体的な看護実践の方法を学ぶ。		
到達目標	1．血液・造血器疾患がもたらす生命・生活への影響を身体面、心理面、社会面からアセスメントできる。 2．血液・造血器疾患の主な症状に対する看護と検査・治療に伴う看護援助を説明できる。		
事前学習内容	1 年次に学習した以下の授業の内容を復習する ・ 解剖学と生理学：血液・造血器 ・ 疾病と治療Ⅳ（血液・造血器）		
成績評価の方法	筆記試験 100 点 ※上記 3 単元の平均点が科目の成績評価となるが、各単元で 6 割に満たない場合は再試験に該当する。		
使用テキスト	系統看護学講座 成人看護学 [4] 血液・造血器 医学書院 学生・講師用：【電子版】第 16 版 version3		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第 1 回	血液・造血器疾患の復習 血液・造血器疾患をもつ患者の看護（1）急性骨髄性白血病①		講義 グループ ワーク
第 2 回	血液・造血器疾患をもつ患者の看護（1）急性骨髄性白血病②		
第 3 回	血液・造血器疾患をもつ患者の看護（2）多発性骨髄腫		
第 4 回	血液・造血器疾患をもつ患者の看護（3）悪性リンパ腫、造血幹細胞移植		
第 5 回	まとめ 血液・造血器疾患をもつ患者への看護の役割		
履修上の留意点	・ 疾患の復習を並行して進め、積極的に知識の習得に努めること。 ・ 「がん薬物療法を受ける患者の看護」は成人看護援助論Ⅲ：がん看護で履修予定。 ・ 「放射線療法を受ける患者の看護」は成人看護援助論Ⅲ：がん看護で履修予定。 ・ 授業の中で随時「確認テスト」を行う。		